



広報みまた

新年あけまして
おめでとうございます。



56 / 1月号

初雪に大はしゃぎ!

12月24日長田保育所にて

歯科を新設

町立病院

三股町立病院(院長 森実彦)は一月七日から歯科を新設し、現在治療を行っています。山下文夫先生は、都市鷹尾町の出身で新潟大学医学部を卒業された方です。卒業後、京阪地区で勤務されていましたが、十二月一日より本町へ勤務されてきました。

この程歯科医師、技



山下文夫(31)歯科医が就任

工師、衛生師、助手等人員も整い今月七日から既に治療に当たっています。

尚診療時間は次のとおりです。受付時間八時三十分～十一時

十二時～十六時

尚午後は再診だけとなっておりますが、急患は受付いただけます。

但し土曜日は午前中だけ。

レントゲン最新機器を設置

レントゲン機器の整備については、町民の皆さんに大変御迷惑をかけたことが、十二月十日までに整備が完了し、もうすでに撮影を行っています。

今回設置した機器は、最高の能力を備えたもので、胃、腸、胆のう等の病果を明確に撮影し、医師の確実な診断のできるものです。病院ではこれを機会に、今までは毎週木・金曜日だけの透視を、今後は月・土曜日まで毎日実施するよう変更し、その診察には鹿児島大学医学部の先生をあてるようになっています。

内科の診察日も変更
今年から内科の診察を次のように変更します。
森先生 毎週月・火・水・金
楊先生 毎週 木・土曜日
往診は朝から受付いたします。
※今まで土曜日は予約制診察をしていましたが、これを廃止します。

親子でレクリエーション

榊山スポーツ少年団



榊山スポーツ少年団(団長榊山道雄団員四十二名)は、去る十二月七日、三股小学校グラウンドにおいて、親子レクリエーション大会を開催し、家族総ぐるみで楽しいひと時を過ごしました。

正午過ぎグラウンドに集まった約百名の親と子は、先ず、お母さん達が作ってくれたおにぎりを囲んで楽しい昼食会、皆さんで食べるごはんはおいしくみえて、まるで遠足にでも来たような賑やかさ中には満腹になってためいきの出る団員もいた程……。

昼食のあとは四、五年生同志のソフトボール、子ども達のおぶのつたし動作にたまりかねて、まるで自分のことのように顔を赤くしたり、注意したり、はてはグラウンドにおどり出て手とり足とりのコーチをする始末……、ところが

心の通い合う

ぬくもりのある町を目指して



町長 桑畑 三夫

新年 明けまして おめでとう
ございます。

輝かしい新春を迎え、皆様方の町政に対する深い御理解と御協力に心から深く感謝を申し上げます。昨年は、「地方の時代」と言われる、一九八〇年代の幕開けの年でありました。

私は昨年度「住民福祉の向上」と「生活の安定」を基本に、各般にわたり事業を推進して来たところでありました。

特に、勝岡小と宮村小の同時改築は、あらゆる面で大変心配をいたしましたのでありますが、関係各位の御協力により施行出来ましたことは、皆様と共に喜びに耐えないところでありました。

その他、長田地区の農業構造改善事業、新馬場土地区画整理事業、公営住宅建設事業等も、順調に工事が進められております。

また、行政の多様化と地区の意見を行政に反映させるため、役場機構の一部改革と、従来の七つの地区公民館制度を、九つの地区に分割して運営を行って参つたとこの一応の浸透を見、いよいよ本年度から本格的な活動が期待されているところでありました。

尚、非常災害等の際、機動的でしかも的確な対策を講ずるため、防災行政無線の設置を、県内で始めて取り組んで来たのでありますが、これも昨年末に機器の設置が完了し、今年から活用される運びとなっております。

非常時態のみでなく、行政広報としても活用し、行政サービスの向上にもつながるものと期待いたしているところでありました。この様に私は、「対話と協調」を基調に、明るく、住みよい、豊かな町づくりを努力して参つたとこ

ろでありましたが、今年度は過去の経験を生かしながら、「心の通い合う、ぬくもりのある町づくり」に専念する覚悟であります。

懸案でありました中学校の増築につきましましては、昭和五十六年度建設の計画であります。

同時に、住民の皆さん方からの要望が最も大きい、道路改良等を中心とする生活環境の整備、農畜産の振興対策等につきましましては、苦しい財政の中ではありますが、出来る限り期待に添うよう、最善の努力をいたす所存であります。

私は昭和五十六年の年頭にあり、青少年が健やかで、成年には働きがい、老人には生きがいのある町づくりのため、更に全力を傾注して努力する決意を新たにするものであります。



町民の皆さんの尚一層の御理解と御協力を、お願いする次第であります。

最後に、この新しい年が皆様にとりまして、最良の年となげましてよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

年頭にあたって



市長 山内 利幸

新年明けまして、おめでとうございます。

町民の皆さんには、お元気で輝かしいお年をお迎えの事と、心からお慶び申し上げます。

毎年新しい年を迎える度に、今年こそは、と大きな希望と夢を胸に抱くのは皆それぞれ同じであります。私達議員も、町民の皆さんが更に豊かな生活ができ、明るい生活の向上に専念すべく、更に意を新たにした次第であります。

御承知のように激しく揺れ動く世界経済の動向に併行して、我が国の経済も石油問題、エネルギー資源の問題、物価の問題など、国民生活は依然として、尚混迷の道を余儀なくされている現状にあります。

私達議員は、地方の時代に当りまして、多種多様化する社会

情勢の激動に対処するため、常に研鑽につとめ、町民の生活の安定と福祉の向上という事を常に念頭におき、町民の皆さんの付託に応え度いと存じます。

私達の三股町は、恵まれた環境と立地条件の中で、とみに住家が建ちならび、人口の増傾向にあります。本町におきましては、財政窮乏の時勢ではありますが、町民の福祉向上の施策として、都市計画事業の推進、公営住宅の建設、勝岡宮村小学校の改築、生活関連道路の整備、長田地区新農業構造改善事業などが、着実に施行され、文化的に明るい町づくりが進められております。町民の皆さんとともに、大変よろこびに堪えないところであります。

この新しい年を迎えまして、私達議員は、常に政治経済の動向、また世論の情勢を見極めながら、地方の時代に即応した総合的視野にたつた施策を通じて、本町の行政の伸展に微力を傾注して行く所存であります。

ここに年頭に当りまして、町民の一端を申し述べましたが、所感

どうぞよろしく

新しい民生委員が誕生

民生委員は、「不幸な人に愛の手を」をモットーに、生活に困っている人の保護、援助指導など、社会福祉の向上に献身的に働いておられます。

民生委員の任期は法的に三年となっており、昨年十二月一日付けで新たに任命がなされました。

このたび九名の方々が家庭等の都合により辞任されましたが、長い間誠にご苦労さまでした。紙上より厚くお礼を申し上げます。

また今回から、蓼池、

昭和55年12月1日現在

民生委員名簿	
担当地区	氏名
山王	雄子 利口 生盛 光盛 盛盛 熊子 敏二 雄三 二常 子哉 安重 雄行 サ子 子忠
仲上	親美 末吉 良勝 政清 重秀 ト景 正松 イ一 善ト ナ信 純八 兼秀 アト 君ユ
中	坂渡 上中大蔵 政松 田大 飯河 逢小 松松 中内 南山 内川 桑福 下達 宮西 若小
小寺	す桂 桂
大田	木屋 野岡 池 原 目新 新市 原 木
轟	轟 轟
餅	餅 餅
東	東 東
植	植 植



東原、植木の各地区にそれぞれ一名づつ増員され、十二名の新しい民生委員が誕生しました。

民生委員の任務は大変重要な役割を果たしてまいります。町民の皆さんも、困っている人々に、援助の手をさしのすべ、一人でも多くの方が、生活の安定が図られるよう皆さんで協力し合いましょう。

次は家庭に対して考えます。これは、社会科で学習したり、実際に

ほとんどの家庭が、両親そろって外に働きに出ておられます。そんな中が、学校から帰っても、家の子供は、たまになくさびしさを感



子どもたちの声

ぼくの夢と希望
「父のように学校の先生になろうかな」と考えています。それも試験というむずかしい検問がありますので、その夢も、うすらいでしまおうです。ま、中学、又と



勝岡小6年 野村 祐 樹

「夢は大きく持ちなさい」とよくいわれますが、今ぼくに「君の将来の夢は」と聞かれたら、はい、〇〇になりますと、はっきり答えることはできません。ほんとうのところ、しっかりと夢がないからです。しいて言えば、

わが三股町では、旭ヶ丘にrippa運動公園を造っていただいて、ありがたく思っております。自然の林、緑のしほの中に陸上競技場、野球場、自由運動公園、アスレチック、ゲートボール場など、あらゆる施設があり、こんなすばらしい環境の場所は他にはないと思います。

進学するにつれて夢は変わっていくと思えますので、もっと自分の特技やが、しっかりわかってから考えたいと思います。

次は郷土に対する希望ですが、「いつまでも緑豊かな郷土であってほしい。」ということですね。このことは、ぼくたち緑の少年団の活動の目標でもあり、願ひでもあります。

そこで町当局にお願いしたいことですが、旭ヶ丘運動公園内にプールと体育館を造ってほしいということです。プールがあれば、町内水泳大会などの時利用でき、体育館があれば、夏のリーグ研修会など、野外での学習や、キャンプ等が一ヶ所でできるので都合よいのではないかと思います。

そうなのは旭ヶ丘運動公園は、町民のいこいの場と体力を育てる場にもなり、親ぼくの場ともなっていると思います。

先日、緑の少年団の活動の一つ



町

の

首塚を移転

長田町の東約300メートルにあった史跡首塚が、長田地区農業構造改善事業（基盤整備）のため、今回移転することになり、12月9日移転の神事が行われました。

この首塚は、今から約500年前、時の島津藩と伊東藩が領地争いから戦となった、尾佐川の戦い（現在の長田あたり）によって戦死した人々を合葬した所と言われています。



地区毎に研修

町和牛部会（会長穎川勲）では毎年生産者研究大会を実施していましたが、今年は各地区毎に研修を行っています。

これは部会員の集まり易い場所でもしかもひざをつき合わせて、和牛生産者同志の仲間意識を高めようとするもので、各地区とも多数の会員が参加し盛大に行われています。午前中品評会を行い、午後は農協三股支所の満安畜産課長の、和牛の飼養管理技術についての講演が行われ、部会員は熱心に研修を深めていました。



優等一席に中内・黒木氏

和牛品評会

第1期の和牛品評会は12月23日行われ成績は次のとおりでした。（子牛優等のみ）

去勢の部	中政	内野	徳藤	蔵(機田)	今初	村森	武吹	秋(前目)
メスの部	黒木	下石	正松	一義(谷)	楠木	原下	政次	次(機山)
	竹町	林清	吉義	(中米)	松山	下和	イツ子	(中野)
	小林	清光	(田上)	(中米)	中村	宗春	喜春	(田上)
	下川	牧満	(機原)	(機原)	内村	宗八	(中米)	



優等一席に本村 春男氏

第四回枝肉共助会

町肥育牛部会（会長兎玉輪）では去る12月22日、高崎くみあい食肉で枝肉共助会を開催しました。今回は13名が21頭を出品し、枝肉の質を競いました。

本町の枝肉は2年連続県1を誇るだけあって、審査員も品質の良さにはびっくりしていました。

成績は次のとおり（優等のみ）

本村	春男	(仮屋)	久保	康弘	(田上)
今村	利秋	(田上)	大村	清水	(上米)
馬渡	三男	(寺柱)			

話

題

ホームで散髪奉仕

町理容組合

町理容組合（組合長加治厚博）は去る12月22日、老人ホーム清流園で散髪奉仕を行いました。これは毎年盆前と正月前の2回行っているもので、談話室に入居者全員（50名）を集め、参加者12名が散髪とひげそり班に分かれ、寝たきり者等も混じえ、手際よく作業が進みました。作業すること約3時間、全員がさっぱりした姿で口々にお礼を述べていました。



宮村が優勝 オープンは新生会A

町青年駅伝競走大会

師走の町にくり広げられた恒例の町青年駅伝大会は青年9チーム、オープン参加7チームが、町内1周31.6キロメートル、7区間（うち2区間は女）に熱戦を展開しました。役場前を9時40分にスタート、各選手懸命の力走に沿道には多数の人々が出て、声援を送っていました。

尚成績は次のとおり

1位	2位	3位
青年の部 宮村	餅原	梶山
オープンの部 新生会A	梶山OB	新生会B



拡張工事に着手

都北衛生センター

都北衛生センターは、処理能力に限界があり、現在の規模では、住民の要求に応えることが出来なくなったため、拡張計画がなされていましたが、この工事に着手しました。計画によりますと、3ヶ年の継続事業で、現在地を含めて約2倍の敷地に工事費12億余円を投じて建設されるものです。

最新の施設と設備が設置され、3年後には、近代的な都北衛生センターが誕生する予定です。



東高生30余名が清掃

老人福祉センター

都城東高校の三股出身者は毎年3～4回、町内の公共施設の清掃などを行っています。12月22日、約30名が参加して老人福祉センターの清掃作業奉仕を行いました。この日身も凍りそうな寒い朝でしたが、生徒達は草取りや危険物の収集などに走りまわり、約2時間でセンターの敷地は見違える程きれいになり職員も大変よろこんでいました。また20日には老人ホームも清掃などを行いホームの職員も感謝していました。



お知らせ

●還付申告はお早めに

今年も確定申告の時期が近づきました。

ところで、サラリーマンの方は、勤務先で年末調整を済ませると、ほとんどの方は確定申告をしなくてもよいしくみになっていますが、災害を被ったり、多額の医療費を支払ったり、住宅を新築したりした方などについては、特別の控除があり、確定申告をすれば、すでに源泉徴収された税金が返ってくる場合があります。

この還付を受けるための申告はいつでもできますが、確定申告の時期になりますと、会場が混雑します。早めにお願ひします。確定申告書は、記載例などを参考にして、自分で記入して提出してください。

なお、本年から還付を受ける金額が三万円以下であっても、あなたの銀行預金口座に振込ができるようになりました。

申告などのことでお分かりにならないことがありましたら、役場の税務課、もしくは都城税務署にお気軽にご相談ください。

●水道管の凍結防止を

水道協同組合

これから先寒波が続きますと、水道管の凍結による事故が多くなります。各家庭で水道管の凍結を防止するため、次のことに協力をお願いいたします。

- 一、地上からの立ち上がり部分や水道管が見えている部分は、縄やヒモなどで覆う。
- 二、牛舎や豚舎のカップ等や、鶏舎は元バルブを止めて、管内の水を完全に排水する。
- 三、太陽熱温水器、または、ヒーターやボイラーも、同じく元バルブを止め、管内の水を完全に排水する。
- 四、電気温水器、ガスボイラー、灯油ボイラー等は、電源を切つてからバルブを止めて排水する。

これから異常寒波などのおそれもあります。水道の事故は、一家庭のみの問題ではありません。近所に大変迷惑を掛けますので、皆さん方の御協力をお願いいたします。

●タコあげは電線のないところで

- 毎年九州で三千〜四千個のタコが電線にかかっています。
- タコを電線の近くでは絶対にあげないようにしましょう。

●タコをとろうとして電柱にのぼ

つたり、電線を竹ざおなどでつづくのは大へん危険です。また、そのために停電して近所のみなさんに大へんめいわくをかけることがあります。

万一、タコが電線にかかった時は絶対にさわらず、近くの九州電力営業所又は電力所へ連絡してください。

●新しい委員が誕生!

任期満了に伴う、選挙管理委員会委員に、去る十二月定例議会において選挙の結果次の方々が当選されました。尚任期は昭和五十九年十二月二十一日までとなります。

委員長	黒木正敏	寺柱
委員長代理	隈田原昌恭	植木
委員	松山重雄	飯屋
委員	丸田紀子	東原
補充員	大村一二	上米
補充員	桑畑安男	下新

今月の納税

県町民税

第4期

保険税 第5期

九行 宮

九諸県郡三股町

編集

職員課

三股町の人口

昭和56年1月1日現在

人口17,747人	出生 25人
男 8,450人	死亡 17人
女 9,297人	転入 111人
	転出 73人
世帯数 5,410戸	
前月比 +46人	

愛のご寄付

寄付者	故人名	地区	金額
釘元フヂ夫	秀人	梶山	五万円
宮田タケ夫	勝	下新	二万円
岩崎安徳母	ヤエ	長田	二万円
徳田ハナギク夫	英二	餅原	二万円
蔵元栄一郎母	フクエ	中米	三万円
大山清治母	タネ	山王原	三万円
松隈恂二母	美砂	蓼池	三万円
轟木勝一母	スエ	轟木	三万円
松山益成母	ミツ	長田	一万円

年末年始の

交通安全運動

12月20日から1月10日まで

交通安全は家庭から

ゆとりある運転

ゆとりある歩行

補充員	今村貞治	前目
補充員	持原栄子	梶山